

いまの社会を、憲法通りにつくり変えよう

憲法改悪ストップ兵庫県共同センター週刊ニュース

650-0012 神戸市中央区北長狭通5-2-10・兵高教組会館4F

電話：078-366-6855 FAX：078-366-6856

Eメール：kenpou-hgkyodo@s9.dion.ne.jp

HP：https://kenpou-hyougo.sakura.ne.jp/

憲法を活かそう

No.986

2024年12月19日

戦火よびこむ「安保三文書」破棄せよ、戦争の覚悟でなく、平和の国づくりを

たたかい続けよう

12月21日(土)午前10時～

全県合同学習交流集会

共催：兵庫憲法共同センター＋兵庫革新懇

場所：高教組会館3階ホール

講演：石川康宏さん

(神戸女学院大学名誉教授)

『総選挙と県知事選で

情勢はどう動いたか

～2025年に向けて～』

団体・地域等から発言を頂きます

団体170人の参加による「19定例行動」など取り組み経過と方針提案に基づき討論が行われました。

地域の町名変更要請の行動、月1回3ヶ所で「憲法カフェ」を始めたり地域の平和団体が共同で「学園都市平和の集い」をこの8月実施しました。「対話や話し合いがしやすい署名宣伝行動の工夫をしている」という発言、「9条の会連絡会」を持って共同を広げている取り組み、毎月9の日宣伝を3ヶ所で行い、通行する車からも目立つ工夫したり、憲法署名は核廃絶やいろんな要求署名とセットで取り組める(桜ヶ丘・押部谷9条の会)、さらには須磨で始まっている9条の碑建立の取り組みを「ぜひ西区でも」などなど10人の方が次々発言。

共同センターが憲法生かす様々な取り組みの総合百貨店となっていること、その中でも改憲を許さない取り組みを並行して取り組んでいる西区共同センターの元気あふれる総会となりました。そしていつものように総会後のスタンディングも行われました。

西区憲法共同センター10回総会開催

12月14日、西区共同センターの総会が14団体37名の参加で開かれました。共産党・立憲民主党そして県共同センター津川代表の来賓挨拶のあと、1年間で延べ84

「若者たちを戦争に行かせない」赤紙(召集令状)配ってうったえ

12/10
しんぶん赤旗

改憲の動きを
絶対止めよう

兵庫

兵庫県では15カ所で赤紙配布宣伝が取り組まれました。神戸市三宮では県母連大会連絡会の人たち20人が宣伝し、中村治子会長らがマイクで訴えました。

「83年前に日本は侵略戦争を太平洋地域に拡大し、赤紙(召集令状)で若者は軍に召集され、飢餓状態で多くの兵士が亡くなりました。いままた政府が軍事費を大幅に増やし、アメリカから武器を爆買いし、戦争する国にしようとしています」

「韓国の戒厳令を6時間国民が解除させましたが、日本でも憲法に緊急事態条項を入れようとする改憲の動きを絶対に阻止しましょう」と訴えました。

《壊憲阻止・戦争法等廃止・野党共闘・原発・行動案内》

※12/19(木)県下各地で「戦争法廃止求める宣伝行動」

※12/23(月)18:00「みなと公園」神戸港クリスマス闘争集会

※1/12(日)09:40「西脇市役所西側」20才のつどい憲法宣伝

室崎益輝さん・神戸大学名誉教授

『阪神淡路大震災30年、備え、伝え、繋ぐ』

井上英夫さん・金沢大学名誉教授

『能登半島地震1年、住み続ける権利・人権』

資料代：¥1000

関連行事：9:10～長田文化センター3階集合

30年目の長田ウオーク

(連)078-335-3770

◆◆◆地域や団体の催し◆◆◆

★★★ 12月22日(日) 14時～

平和学習講演会

主催：甲東平和を考える会

場所：アプリ甲東3階集会室

講師：杉浦圭子さん・元NHKアナウンサー

『人道に反する核兵器はいらない』

資料代：¥500

(連)0798-52-1719

★★★ 1月19日(日) 13時半～

阪神・淡路大震災30年メモリアル

池辺晋一郎・白井真を迎えて

わが街よ永遠にコンサート

主催：表記の実行委員会

場所：垂水区文化センターレバンテホール

プログラム：・和太鼓と民舞・太鼓・記念トークなど
阪神大震災鎮魂曲・指揮池辺晋一郎、「神戸の壁」のうたを歌おう・・・など

料金：一般¥2000、学生¥1500

(連)078-672-1015

★★★ 1月17日(金) 13時～

阪神・淡路大震災30年メモリアル集会

主催：復興県民会議

場所：新長田ピフレホール

記念講演：